

(I) 科研基盤 A「統計科学における数理的手法の理論と応用」

研究代表者：谷口正信（早稲田大学）によるシンポジウム

(1) 「離散数学の統計科学および関連分野への応用」

(科研基盤 B「符号および遺伝子解析実験に共在する組合せ構造とアルゴリズムの研究」

研究代表者：神保雅一（名古屋大学）と共催）

世話人： 神保雅一(名古屋大学, 研究分担者), 三嶋美和子(岐阜大学)

場所： 下呂温泉 ホテルくさかべアルメリア

住所：〒509-2206 岐阜県下呂市幸田 1811

電話：0576-24-2020（携帯電話から） 0120-305-380（一般電話から）

URL：<http://www.armeria.co.jp/index.html>

日時： 平成20年9月16日（火）～9月18日（木）

内容・目的：

統計科学において、離散数学は様々な形でその有用性を提示してきた。実験計画法における組合せデザインの有用性は古くから知られており、現在でも様々な研究がなされている。それに伴い、符号理論、暗号の理論、乱数などの関連分野への応用も広がってきた。また、最近では、グラフィカルモデルにおけるアルゴリズムとグラフ構造の関連性の研究、グレブナー基底の分割表、要因実験への応用などの新しい研究テーマも生まれている。本研究集会では、実験計画法、組合せデザインのみならず、様々な方向からの離散数学の応用、最新の話題や研究の紹介、新たな問題の提起などの講演を歓迎します。

旅費の配分： 講演者を中心に配分します。

宿舎の斡旋： 参加者のために開催場所となるホテルに一定数（約30名分）を押さえています。同ホテルに宿泊を希望される参加者は下記申込先にご連絡ください。先着順に申し込みを受け付け、希望者が定数となった時点で予約代行を終了致します。宿泊費は、1泊2食（朝・夜）付きで1万円程度を予定しています。部屋は4～5名の相部屋となる可能性が高いのでご了解ください。

講演申込期限： 平成19年8月11日(月)までに、講演題目を下記にお送りください。講演時間は1件当たり30分程度(一般講演)を予定しています。

講演&宿泊申込先：

三嶋美和子 〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1 岐阜大学工学部応用情報学科
E-mail: miwako@gifu-u.ac.jp, Tel&Fax: 058-293-2761

予稿原稿： 予稿は任意です。持参される場合は 30 部程度をご用意ください。なお、後日報告書を作成しますので、講演者の方には別途、原稿の作成（A4 サイズ 2 枚）を依頼します。

(2) 題目：「統計推測理論の最近の展開とその周辺」
(Recent Advances in Statistical Inference and Related Fields)

開催責任者：蛭川 潤一（新潟大学）、磯貝 英一（新潟大学）、天野 友之（早稲田大学）
場所：佐渡島総合開発センター・第 3 研修室
(〒955-0092 佐渡市両津湊 198, 両津港より徒歩約 5 分)
日時：平成 20 年 9 月 17 日(水)～9 月 19 日(金)

内容・目的：統計推測理論の最近の展開とその応用に関する講演を広く募集します。具体的には、統計的推測の理論研究や、経済学、金融工学、医学、工学、自然科学、等の諸分野で扱われる様々なデータに対する統計的手法の応用に関する講演を募集します。最新研究成果の発表だけでなく、各分野からの研究紹介や新たな問題の提起などの講演も歓迎します。

旅費の配分：講演者を中心に配分する。
宿舎の斡旋：調整中（参加者には、別途連絡する）。

講演申込期限：平成 20 年 8 月 19 日(火)

講演申込先：蛭川 潤一
〒950-2181
新潟県新潟市西区五十嵐二の町 8 0 5 0
新潟大学理学部数学教室

E-mail: hirukawa@math.sc.niigata-u.ac.jp

問い合わせ先：上記講演申込先と同じ

予稿原稿：講演者の方は予稿（A4 サイズ 10 ページ以下）を送付，または，
その pdf を予稿送付期限までに送信して下さい。
なお，報告書を作成しますので，講演者の方には別途，
原稿の作成（A4 サイズ 2 枚）も依頼します。

予稿送付期限：平成 20 年 9 月 5 日(金)

予稿送付先：上記講演申込先と同じ

(3) 「多変量解析における最近の話題」

(科研基盤 B 「統計的因果推論の総合的研究」 研究代表者：狩野裕 (大阪大学) と共催)

研究分担者等： 狩野 裕 (大阪大学)， 星野崇宏 (名古屋大学)

会 場： 大阪大学 基礎工学部 G 棟 5 F (G508, 予定)

日 時： 平成 20 年 9 月 29 日 (月) ~ 10 月 1 日 (水)

U R L:

<http://www.sigmath.es.osaka-u.ac.jp/~kano/research/seminar/kakenhi/index5.html>

内 容・目 的： 多変量解析に関する研究発表を広く求めます。最新の研究や興味ある
話題のサーベイ，問題提起，応用研究などを歓迎します。具体的には，
数理統計学，生物医学における統計学，社会科学の統計学，統計的因果
推論，欠測値を含むデータ解析法，ベイズ統計，統計計算等を考えてい
ます。

旅費の配分： 講演者を中心に配分する

宿泊施設等： 斡旋しない

講演申込期限： 平成 20 年 8 月 22 日(金)

予稿送付期限： 平成 20 年 9 月 12 日(金)

講演申込先・予稿送付先：

狩野 裕（宛）

〒 560-8531 豊中市待兼山町 1-3

大阪大学 大学院基礎工学研究科 数理科学領域

E-mail: kano@sigmath.es.osaka-u.ac.jp

電話/FAX: 06-6850-6485 数理事務: 06-6850-6491

予稿原稿について：

講演者の方は予稿（A4 サイズ 10 ページ程度以下）を 9/12 までに pdf ファイルにて狩野宛て送付してください。印刷したものを郵送して下さっても結構です。なお、科研費報告書用の原稿（A4 サイズ 2 枚）も別途依頼します。

問い合わせ先：上記講演申込先と同一。シンポジウムに関するご意見やご提案も歓迎します。

（４） 「高度情報抽出のための統計理論・方法論とその応用」

（科研基盤（B）「超高次元データの分類手法の導出とその理論的性質の解明および実データへの応用の研究」研究代表者：西井龍映（九州大学）との共催）

研究分担者：前園宜彦（九州大学）、西井龍映（九州大学）、小西貞則（九州大学）

場所：九州大学附属図書館視聴覚ホール（九州大学箱崎キャンパス）

日時：平成 20 年 11 月 20 日（木）～ 11 月 22 日（土）

内容・目的：

統計科学の研究として近年注目を集めている、ゲノムデータ解析、時空間事象解析、非線形モデリング、ノンパラメトリック回帰などの分野に関する統計理論・方法論、また、新たな統計理論の展開と応用例についての発表を広く募集します。これらに関連する研究成果の発表だけでなく、最新の話題や研究の紹介、新たな問題の提起等の講演も歓迎します。

旅費の配分：講演者を中心に配分する。

宿舍の斡旋：斡旋しない。

講演申込期限：平成 20 年 10 月 3 日（金）

講演申込先：前園宜彦

〒810-8560 福岡市中央区六本松 4 - 2 - 1

九州大学大学院数理学研究院

E-mail : maesono@math.kyushu-u.ac.jp

Tel : 092-726-4778, Fax : 092-726-4846

問い合わせ先：上記講演申込先と同じ

予稿原稿：講演者の方は、予稿集用の原稿（A4 サイズ 10 ページ以下）pdf ファイルを下記の予稿送付期限までに送信して下さい。なお、報告書を作成しますので、原稿（A4 サイズ 2 枚）も併せてお願い致します。

予稿送付期限：平成 20 年 11 月 7 日（金）

予稿送付先：上記講演申込先と同じ

(II) 科研基盤(A)による共同シンポジウム

基盤研究(A)「モーメント条件に基づくセミパラメトリック計量経済分析の理論と応用」

研究代表者:西山慶彦(京都大学)

基盤研究(A)「統計科学における数理的手法の理論と応用」

研究代表者:谷口正信(早稲田大学)

II-1 「統計・計量経済京都シンポジウム」

日程:平成20年11月6日(木)午後～8日(土)

会場: 京都大学 芝蘭会館別館 (百万遍より徒歩5分)

(<http://www.shirankai.or.jp/facilities/guide/index.html>)

開催責任者: 西山 慶彦 (京大)、谷口 正信 (早大)、小方 浩明 (早大)

内容・目的:

広く数理統計学、計量経済学に関する国際研究集会を開催します。主として、時系列解析、パネルモデル分析、ノンパラメトリック、セミパラメトリック法といったトピックを扱った論文について、招待講演、一般公演を合わせて20前後の講演を予定しています。海外からはベルギー、イタリア、アメリカ、イギリス、韓国等から10名程の講演者を招待しています。理論研究、実証研究問わず先端的な研究報告を募集します。また赤池弘次博士の京都賞受賞記念セッションも企画する予定です。講演は原則として英語でお願いします。

講演申込・予稿原稿:

(申込) 講演のタイトル、要旨(日本語300字程度、英語可)を添え、平成20年9月15日(月)までに以下の問合わせ先にEmailにてお申し込みください。

(予稿) 予稿集を作成いたしますので、講演者の方は予稿のPDFファイル(A4サイズ8ページ程度、フォント埋め込済)を平成20年10月15日(水)までに以下の問合わせ先宛てにEmailにて送付してください

旅費の配分:招待および一般講演者を中心に配分する。

宿舎の斡旋:斡旋しない。

問合せ先:

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学 経済研究所

西山慶彦

E-mail: nishiyama@kier.kyoto-u.ac.jp

TEL: 075-753-7115

**III 総合領域 情報学 統計学 基盤研究(A)代表者 矢島美寛 (東京大学)
によるシンポジウム)**

III-1 「時空間現象データに対する統計科学モデルの構築および解析に関する組織的研究」

期日 平成20年11月27日(木) 午前から28日(金) 午後まで

場所 沖縄県青年会館

所在地 那覇市久米2-15-23

TEL: 098-864-1780

FAX: 098-864-1783

IV 「高次元小標本におけるデータ解析の数理統計学的基礎とその応用」
基盤研究(B)18300092 (研究代表者：青嶋誠)
「生物情報を解明するための統計数学的基礎理論とその応用」
基盤研究(B)19340020 (研究代表者：赤平昌文)
によるシンポジウム

青嶋誠 (筑波大学数理物質科学研究科)
小池健一 (筑波大学数理物質科学研究科)
大谷内奈穂 (筑波大学数理物質科学研究科)
久保川達也 (東京大学経済学研究科)

**IV-1 「Recent Advances in Statistical Inference - in Honor of
Professor Masafumi Akahira」**

日 時：
2008年12月15日(月)～12月17日(水)

場 所：
筑波大学大学会館国際会議室
〒305-8577
茨城県つくば市天王台1-1-1
(つくばセンターから筑波大学循環(右回り)バスを利用し(約7分)
「大学会館前」下車)
会場までの順路は
http://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba_access.html
をご覧ください。

内容・目的：赤平昌文先生の定年退職を記念して、統計的推測理論とその応用に関する研究発表および討論を行う研究集会です。高次漸近理論、逐次推定論、非正則推定論、高次元小標本論、時系列解析、回帰分析、大偏差理論、非心分布論、情報量に基づく推測、量子情報理論等について理論的および応用的成果の講演を行います。ただし、講演は原則として依頼によるものとします。

予稿集：講演者に原稿を依頼して作成予定

パーティー： 12月16日（火）夕方に赤平昌文先生の退職記念パーティーを開きます。
パーティーへ出席される方は、準備の都合上11月12日（水）までに『パーティー参加』
と e-mail で下記宛にご連絡をお願い致します。

小池健一

〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学大学院数理物質科学研究科数学専攻

e-mail: koike@math.tsukuba.ac.jp

Tel: 029-853-4229